

横川っ子だより

開校30周年記念 横川祭り2018 みんなの思い ひとつに

11月3日(土)、爽やかな秋空の下、待ちに待った横川祭り2018が開催されました。

横川祭り2018は、開校30周年の大きな節目を迎え、平成元年の開校当初からずっと受け継がれてきました。今年度は、30周年記念事業実行委員会の皆様のご尽力により、立派な山車蔵が完成し、観察池も整備されました。本当にありがとうございました。

さて、30年の歩みの中で、学校のまわりの樹木が校舎の高さに迫るくらい成長しました。また、外国の友達が増え、ブラジル総領事館との交流協定も結びました。そして、横川祭り山車が完成し、今や学校と地域をつなぐ横川小学校のシンボルとなりました。まさにこの山車は、学校と地域をつなぎ、子どもと地域がつながり、子どもを未来へとつなげるものであると感じました。

10年後の新しい時代は、人口知能を持ったロボットの発達により、半分の仕事がなくなると言われています。また、リニアが開通し、東京まで1時間で行けるようになります。そして、高齢大国となり、障がいを抱えながらも、皆で支え合う時代になります。社会が大きく変化しようとも、私たちは、今後も地域に愛着と誇りをもち、校訓「つよい体・やさしい心・大きな夢」をしっかりと心に刻んで学び続けていきます。

開校30周年記念 横川祭り2018が開催できたのも、保護者や地域の皆様のひとかたならぬご尽力の賜物と深く感謝申し上げます。



元気を出して！それ！！ 力強いリズムにのって



わっしょい！ わっしょい！ 元気な声が響きます。

汗・声・力！ ソーランおどり！！



モザイクアート「夢」の完成！！

